

問 貴機関におけるスタートアップ支援に関連する取組の内容、実績等について、ご記入ください。
 （取組の「テーマ」「今後の取組の方向」などを明示していただけると幸いです。）

■ 豊橋駅前二丁目再開発施設における「食」「農」のスタートアップ支援（現在は開始準備中）

- ・東三河＝素晴らしい食材と料理にあふれる地域、それを支えるテクノロジーと様々な人財が活発に交わり、新たな文化と価値を生み続ける地域となるためのプロジェクト、食農のシリコンバレーを目指す「東三河フードバレー」プロジェクトを企画、12月までにアグリテックや人材のネットワーク形成の取組を実施していく予定である。
- ・2021年夏竣工予定の豊橋駅前二丁目再開発施設に「食」と「農」のスタートアップ、ブーストに寄与するコンテンツを計画。1Fは東三河の地域の「食」そのものを楽しめ、かつ新しい取組の発表の場となりうるフードホール＆ラボを設置、最上階の5Fには大学機関や地元企業・プレイヤーが集まりイノベーション創出の「場」と「機会」になりうる仕組みとそれを実現するフロアを設置予定である。

■ 弊社（サーラコーポレーション）が出資しているベンチャーキャピタルの投資組合案件に係る取組

- ・日本ベンチャーキャピタル株式会社への投資組合に出資しており、その投資組合が投資したベンチャー企業との協業あるいはサービス利用が中心である。もう一つものづくり系投資組合にも出資しているが、ベンチャー企業の経営の軌道化や新たな価値を生み出す活動にまでは至っていない。

事案1：ペット関連商品流通ベンチャー企業との動物病院／ペットオーナー向けの動物病院取扱商品の配送サービス構築と運営

（2007-2019年、現在は動物医薬品卸売事業を営む当社グループ企業のアスコにて単独運営）

事案2：一ユーザーとして、カオナビ社の人事管理／MB0（目標管理）サービスの当社グループ内利用（2020年よりホールディングスのサーラコーポレーションより順次利用開始予定）

■ ベンチャー企業がローンチしたサービスの利用

- ・TierIV社が出資している配送ルート最適化サービスを手掛けるオプティマインド社と実証実験（2019年10月-2020年5月）を実施中。日本郵便が利用しているオプティマインド社の積み込み／配送ルート最適化サービス「Loogia」を利用し、宅配水事業の配送ルート最適化（＝運転手の工数削減、運転手の雇用定着化目的）の検証を実施。「Loogia」は定型の荷姿の配送にのみ適用であるため、郵便以外の定型荷姿として宅配水に適用範囲を広げて実施している。今後はLPガスのシリンダ（ガスボンベ）のような非定型荷姿の積み込み／ルート最適化を図りながら、オプティマインド社のサービス拡張支援と自社の業務最適化を目指す。オプティマインド社からは「サービス利用企業に『サーラ』が並んでいると営業がしやすく会社の信用を得やすい」との話もあり、サービス利用を促進する理由の一つである。

問 貴機関におけるスタートアップ支援に関連する取組の内容、実績等について、ご記入ください。
(取組の「テーマ」「今後の取組の方向」などを明示していただくと幸いです。)

東三河から独創的な技術・斬新な事業モデルでイノベーションを起こし、社会課題を解決する為のエコシステムの構築が必要と考えています。産官学協力のもと、イノベーションに挑戦する多様な人々が集い新しい価値を創出し、事業化することで地球社会の発展の貢献を目指し、2018年12月よりイノベーションラボ「MUSASHi Innovation Lab CLUE」を運営しております。

<2018年12月～2020年3月までに行った取り組み>

日常的な支援に加え、下記の取り組みを通して、出会いの場、ノウハウの提供などを行い、新規事業に挑戦するチームの創出、育成を行っています。

■セミナー・講演会

日時	内容	登壇者	形態	参加人数
02.07	イスラエルの最新スタートアップ動向	Jakore(株) YonyGolan氏	主催	20
02.21	デザイン思考と事業経営の考察	元インテル(株)副社長 宗像義恵氏	主催	35
03.14	イスラエルと日本のオープンイノベーション	連続起業家 RanPoliakine氏	主催	40
07.03	小さなアイデアに大きな企業を巻き込む方法	(株)テコムズ代表 鈴木孝昌氏、他	共催	105
07.05	Startup Weekend 体験談	StartupWeekend 豊田 優勝チームメンバー	主催	15
08.27	MAKUAKE クラウドファンディングセミナー	(株)マクアケ 坂井フレジャーノ勇磨氏	共催	70
09.11	外からみた豊橋	豊橋市出身の経営者5名	共催	75
09.25	東三河 SDGs DAY 2019	SDG パートナーズ(有)代表 田瀬和夫氏	主催	35
11.22	アイデア創造・事業創造スペシャル対談	プロマジシャン澤村正一氏、他2名	主催	31
11.26	東三河人事交流会	(株)アクティビスタ代表 河合克仁氏	主催	20



■ワークショップイベント

日時	内容	登壇者	形態	人数
12.21	ブランディング勉強会	ブランディングディレクター 清水章充氏	主催	10
12.25	第1回 豊橋技術科学大学活用アイデアソン		共催	20

01.16	新規事業に挑戦し続ける組織の作り方	(株)bridge 代表 大長伸行氏	主催	10
01.27	デザイン思考ワークショップ	京都工芸繊維大学特任准教授 SushiSuzuki氏	主催	15
03.22	世界中の億万長者がたどりつく「心」の授業	(株)アクティビスタ代表 河合克仁氏	主催	50
05.17	女性向けセルフブランディングセミナー	(株)eight 代表 鬼木利恵氏	主催	10
08.02	ファイトネス	総合格闘家 大山峻護氏	主催	20
08.28	愛知県から新しい事業を誰もが興せる	(株)ゼロワンブースター代表合田ジョージ氏	主催	20
11.05	ダイアログ	元インテル(株)副社長 宗像義恵氏	主催	50
10.28	東三河 Innovator's Gate 2019 (4か月間)	(株)bridge 代表 大長伸行氏、他数名	主催	21



■ピッチイベント

日時	内容	登壇者	形態	人数
12.17	CLUE オープニングイベント	豊橋市長、豊橋出身起業家など多数	主催	60
04.17	第1回 Startup Meeting in CLUE	CLUE 会員、起業家など5団体	主催	15
05.22	第2回 Startup Meeting in CLUE	CLUE 会員、起業家など3団体	主催	50
06.26	第3回 Startup Meeting in CLUE	CLUE 会員、起業家など5団体	主催	45
07.17	第4回 Startup Meeting in CLUE	CLUE 会員、起業家など4団体	主催	35
08.21	三遠ネオフェニックスピッチ大会	スタートアップチーム6社	共催	90
09.04	第5回 Startup Meeting in CLUE	CLUE 会員、起業家など4団体	主催	40
10.16	第6回 Startup Meeting in CLUE	CLUE 会員、起業家など4団体	主催	35
11.20	第7回 Startup Meeting in CLUE	CLUE 会員、起業家など4団体	主催	25
12.18	第8回 Startup Meeting in CLUE	CLUE 会員、起業家など4団体	主催	35
12.20	愛知で挑戦する女性を応援!	女性起業家・起業を目指す女性15名	共催	60
01.16	ピッチイベント for 人事	人事系スタートアップ5社	主催	30
01.22	一周年感謝イベント	愛知県スタートアップ推進課荒川恵里氏など多数	主催	60
02.12	第9回 Startup Meeting in CLUE	CLUE 会員、起業家など6団体	主催	15



東三河 Innovator's Gate 2019



三遠ネオフェニックスピッチ大会

問 貴機関におけるスタートアップ支援に関連する取組の内容、実績等について、ご記入ください。
(取組の「テーマ」「今後の取組の方向」などを明示していただくと幸いです。)

① 農林水産省 次世代施設園芸導入加速化支援事業 愛知県拠点整備 平成 28 年～現在進行形

温室、下水処理場放流水の熱エネルギー供給設備、種苗生産施設、集出荷施設を整備し、複合環境制御(ミストによる飽差管理、炭酸ガス供給及び根域環境制御等)による周年高品質・高収量栽培の実証を進めている。また、加えて放流水の熱エネルギーを利用した加温技術の実証も進める。

その他、地域ブランドの確立、農業後継者や新規就農者等の研修受け入れによる施設園芸の担い手育成も手掛ける。

事業主体:イノチオホールディングス株

② 農研機構 イノベーション創出強化研究推進事業に選定 平成 31 年度～平成 33 年度(3 年間)

キク生産における芽摘み作業の省力化技術の開発にあたる。農工連携によるキク生産の省力化からロボティクス・AI技術を活用した芽摘み作業の自動化及び薬剤によるわき芽抑制法の開発による労働力不足の解消に取り組む。

事業主体:イノチオアグリ株

③ スマート農業技術の開発・実証プロジェクト 令和 2 年度～令和 4 年度(2 年間)

スプレーギクの国際競争力を高める産地革新を目的としたプロジェクトである。生産量 15%の増収と労働時間 15%の削減を目指して、次世代を担う豊川スプレーマムスマート農業コンソーシアムに、イノチオアグリ株が参画する。

事業主体:愛知県東三河農林水産事務所

④ AI など近代的農業の企画立案や農産物の販売支援を行うスタートアップ企業との共同研究 令和元年～現在進行形

「農業の新しい Standard を作る」というビジョンのもと、大学、大手通信会社などと、農家の減少や高齢化など農業における社会課題をテクノロジーを用いて解決する「データドリブン農業」の研究開発を進めているスタートアップ企業とイノチオアグリ株が共同研究している。

⑤ 公益財団法人 切農支援会を通じて新規就農支援を実施 平成 26 年 4 月設立/平成 28 年 4 月愛知県より認証 公益財団に移行～現在進行形

農業の担い手の育成を目的として設立。各々の研修プログラムに則り、作物の栽培技術から販売、経営に至るまで、農業経営活動全般を学び、就農を支援する活動を行う。

問 貴機関におけるスタートアップ支援に関連する取組の内容、実績等について、ご記入ください。
 （取組の「テーマ」「今後の取組の方向」などを明示していただくと幸いです。）

【取組のテーマ】

様々な人材の交流・連携を促進することで、新商品開発や新規ビジネスの創出を加速化するために、起業支援拠点「スタートアップガレージ」、ものづくり拠点「メイカーズ・ラボとよはし」、食品試作品開発拠点「アグリフード・ラボ」の3施設を、「豊橋イノベーションガーデン」として一体的に運営し、年間10,000人を超える方に利用していただいている。豊橋イノベーションガーデンを核として、以下のような様々な取組みを行っている。

1. 起業支援拠点「スタートアップガレージ」の運営

(1) 起業メンターによる個別相談対応

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ・スタッフによる相談対応 | R1年度…217件 |
| ・専門家（弁理士、金融機関）の出張相談 | R1年度…9件 *R2年2月より開始 |
| ・起業及び新規事業立上件数 | R1年度…20件 |
| ・ビジネスプランコンテスト応募支援 | R1年度…13件（うち3件が受賞） |

(2) コワーキングスペースの運営管理（平日：10時-20時、土曜：10時-17時）

- | | |
|------------------|-------------------------|
| ・スタートアップガレージ利用者数 | R1年度…6,922人（会員数：1,077人） |
| ・各種セミナー、イベント | R1年度…69回 |



2. ものづくり拠点「メイカーズ・ラボとよはし」の運営

(1) デジタルファブリケーション施設の運営管理（火・水・金曜：10時-19時、土曜：10時-17時）

- | | |
|-------------------|-------------|
| ・メイカーズ・ラボとよはし利用者数 | R1年度…4,330人 |
| ・各種ワークショップ、機材講習 | R1年度…189回 |

(2) 試作品・製品化支援

- | | |
|-------------------|---------|
| ・試作品製作等サポート数 | R1年度…7件 |
| ・新事業創出を目的としたハッカソン | R1年度…2回 |



3. その他の取組み

東三河ビジネスプランコンテスト、オープンデータビジネス創出事業、衛星データ利活用促進支援事業、官民一体型新ビジネス創出事業、イノベーション創出等支援事業、中小企業人材育成支援研修などを実施。

【今後の取組の方向】

多様な専門性を持つスタッフの配置やオンラインによる対応により相談体制を充実させたり、弁理士や金融機関等が出張相談を定期的で開催するなど、支援体制を強化するとともに、新たに農業・食品分野を専門とするコーディネータを登用し、新農業やHACCP導入支援等にも取り組むなど、東三河地域の特色、強みを活かしながら、起業や新規事業創出までの様々なサポートを行っていく。

問 貴機関におけるスタートアップ支援に関連する取組の内容、実績等について、ご記入ください。
(取組の「テーマ」「今後の取組の方向」などを明示していただくと幸いです。)

豊橋技術科学大学では、本テーマの推進にあたり、ベンチャー支援のあり方として、事業化する研究シーズにおいて、貢献できればと考えている。

【豊橋技術科学大学での取組み】

○スタートアップ・エコシステム形成に関する協定書締結

平成30年10月に、愛知県と本学とは、スタートアップ・エコシステム形成に関する協定書を締結し、Tongaliプロジェクト等のアントレプレナーシップ教育及び、大学発スタートアップ支援を推進し、甲はこの取り組みに対して協力・支援することとするなど、既に愛知県との基本的な部分での協力を開始している。

○大学発ベンチャーの認定

豊橋技術科学大学では、大学の研究成果を事業化することを主たる目的として設立されたなどの企業を、豊橋技術科学大学発ベンチャーとして認定する制度を創設し、これらのベンチャー企業の円滑かつ適正に支援を行う取組みを進めている。

これまでに、2つの事例を認定し、この取組みを積極的に推進している。また、大学構内に、本学の研究成果及び人的資源を活用し、ベンチャー企業の起業化及びその起業後の実用化研究開発の支援並びに共同研究の推進等に供することを目的とした施設を設置している。

→認定事例

1. <https://www.tut.ac.jp/news/190723-12016.html> (イオンイメージセンサの社会実装を目指す)
2. <https://www.tut.ac.jp/docs/PR200324.pdf> (植物の声を聴く、栽培管理のための植物診断)

○東海5大学を中心とした、東海地方発ベンチャーエコシステム

名古屋大学、三重大学、岐阜大学、名古屋工業大学、及び本学の東海5大学を中心とした、東海地方初ベンチャー・エコシステムを、東海地区産学連携大学コンソーシアムとして発足させている。

○経営改革促進事業

本学においては、文科省 経営改革促進事業として、「技科大・高専連携に基づく地域産学官金協創プラットフォームの構築と全国展開による自立的な財政基盤・マネジメントの強化」に取り組んでいる。

【その他】

本取組みの推進に当たり、大村愛知県知事が、上記大学発ベンチャーに取り組む本学研究室を視察されている。

<https://www.tut.ac.jp/news/200324-12547.html>

問 貴機関におけるスタートアップ支援に関連する取組の内容、実績等について、ご記入ください。
(取組の「テーマ」「今後の取組の方向」などを明示していただけると幸いです。)

【豊橋市】

○オープンデータビジネス創出事業

- 産学官連携及び市民協働によりオープンデータの活用を進め、地域課題の解決や新たなビジネスの創出を促進

○豊橋イノベーションガーデン運営事業補助金

- ものづくり人材を育成するため3Dプリンタなどのデジタル工作機械等を備え利用者同士が交流しながら新たなものづくりに挑戦できる「メイカーズ・ラボとよはし」の運営や、多様な利用者の交流・連携を促進し挑戦を支援するスタートアップオフィス「StartupGarage (スタートアップガレージ)」の運営

○新規ビジネス創出支援事業補助金

- 東三河ビジネスプランコンテストの開催を補助

○衛星データ利活用促進支援事業補助金【R2新規事業】

- 衛星データの利活用を進め、地域課題解決や新たなビジネス創出を目指す実証実験等に向けた取組みに対して助成

○官民一体型新ビジネス創出事業費【R2新規事業】

- 地域や行政の課題に対し、技術やノウハウを持つ民間企業・スタートアップと市役所内の部署が協働して課題解決のための実証実験を行うことで、新たな解決手法やビジネスの創出を目指す取組みを実施

< 創業支援 >

【豊橋市】

○起業支援事業費補助金

創業時の事務所改装費等必要経費を 1/2 助成（上限：法人 50 万円、個人事業主 30 万円）

○創業者支援事業費補助金

創業時の事務所等の年間賃借料を 1/2 助成（月額 5 万円まで）

○制度融資信用保証料補助金

豊橋市創業支援資金の融資を受け、市内で新規に事業を始める事業者に対して信用保証料を補助

○とよはし創業プラットフォーム

豊橋市、豊橋商工会議所、地元金融機関、(株)サイエンス・クリエイトが連携し、創業希望者に対しての窓口相談、創業塾、インキュベーション事業に取り組み、ビジネスに挑戦する環境を整備

【豊川市】

○とよかわ創業・起業支援ネットワーク

創業に携わっている連携機関（豊川商工会議所、日本政策金融公庫、豊川信用金庫、豊川市、音羽商工会、一宮商工会、小坂井商工会、御津町商工会）と創業・起業支援ネットワークを形成し、創業希望者を包括的に支援

○チャレンジとよかわ活性化事業（創業資金）

創業希望者に対し、創業に必要な最低限の工事や備品の購入に対し、補助対象経費の 1/2（上限 50 万円）の助成

○創業等支援資金信用保証料補助制度

愛知県経済環境適応資金融資制度の創業等支援資金の融資を利用された方で、市内において事業を開始しようとする方又は開始した方に対して信用保証料を助成

【蒲郡市】

○がまごおり創業支援ネットワーク

蒲郡市、蒲郡商工会議所、日本政策金融公庫、民間金融機関にて「がまごおり創業支援ネットワーク」を設立。それぞれの機関に相談窓口を設置し、ワンストップサービスで適切な創業者支援が実施できるような体制を構築。創業前の創業計画から、創業後の資金調達まで伴走型の支援計画を実施

○コワーキングスペースの開設

平成 29 年 11 月、蒲郡商工会議所内に開設。創業希望者を対象とした「創業支援スタートアップセミナー」「創業塾」「フォローアップセミナー」「個別相談会」等の開催を支援

○蒲郡市創業等支援資金に係る信用保証料補助金

愛知県経済環境適応資金制度の創業等支援資金の融資実行を受けた市内事業者に対し、信用保証料の 3/4 を補助（上限 20 万円）

○蒲郡市創業資金利子補給補助金

日本政策金融公庫における国民生活事業の創業資金の融資実行を受けた市内事業者に対し、12 回分の利子額の 3/4 を補助（上限 20 万円）

【新城市】

○新城市創業支援等補助事業補助金

計画的な創業を図る事業者に対して、事業所の設置、宣伝広告、法人登記に要する経費の 2/3 を補助（上限 10 万円）

○新城市創業資金利子補給補助金

日本政策金融公庫における国民生活事業の創業資金または愛知県経済環境適応資金創業等支援資金で借入した、市内で創業する事業者に対して、利子補給を行う

○奥三河創業支援ネットワーク

4 市町村（新城市、設楽町、東栄町、豊根村）、5 商工会（新城市商工会、設楽町商工会、津具商工会、東栄町商工会、豊根村商工会）、金融機関等が連携して、創業及び中小企業支援に関する事業の情報共有を行い、支援を必要とする創業者に対して各支援機関で、ワンストップ相談窓口や起業実践に向けた創業支援セミナー等を実施

【田原市】

○田原市創業支援ネットワーク

市が中心となって、田原市商工会、渥美商工会、市内に支店を有する地元金融機関、日本政策金融公庫、(株)あつまるタウン田原と連携し「田原市創業支援ネットワーク」を形成。各支援機関と連携のもと相談窓口を設置することで相談しやすい環境を提供

○創業支援資金利子補給制度

日本政策金融公庫による創業のための融資又は愛知県経済環境適応資金融資制度の創業等支援資金の融資を受け、市内で事業を開始しようとする方又は開始した方に対して利子補給を行う

○中小企業者総合支援事業補助金制度

創業支援、出店促進支援、新商品開発・販路開拓、事業承継の4つの支援メニューにより、市内の起業者等を総合的に支援（補助率 1/2 上限 50 万円 ※販路開拓は 20 万円）

○実践型地域雇用創造事業（H29～R1）

田原市を始め田原市商工会、渥美商工会、渥美半島観光ビューロー等地域の関係諸団体で構成する田原市地域雇用創造協議会が厚生労働省の「実践型地域雇用創造事業」を受託し「農業」「漁業」「観光業」を重点に定め地域資源を活用した観光地域づくりを行うことで、地域内に雇用機会や創業機会を創出

平成 29 年度から令和元年度までの3年間の事業で終了のため、令和2年度から当該事業成果等を引き継ぐ形で新たな事業実施を予定。セミナーや相談支援等を行い、地域内の創業機運の醸成、創業者数の拡大に繋げる

【設楽町】

○設楽町起業チャレンジ支援事業補助金（R2一部見直し中）

町内での起業をめざしている方、もしくは町内で起業して3年に満たない方を対象に起業に要する経費（人件費、設備費、広報費等）の2/3を補助（上限 100 万円）

○奥三河創業支援ネットワーク

【東栄町】

○東栄町起業家支援補助金

町内において新たに事業を始める方を対象に、公的金融機関からの借入金額の1/5を補助（上限 100 万円）

○奥三河創業支援ネットワーク

【豊根村】

○起業家支援補助金

村内において新たに事業を始める方を対象に、必要な対象経費の1/2を補助（上限 50 万円）

○奥三河創業支援ネットワーク